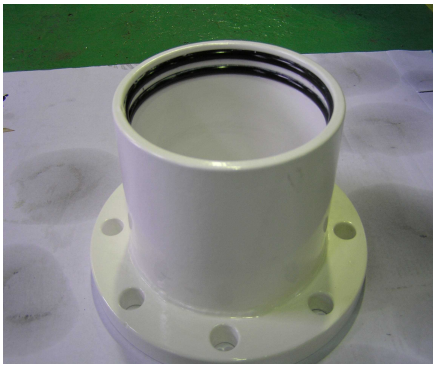
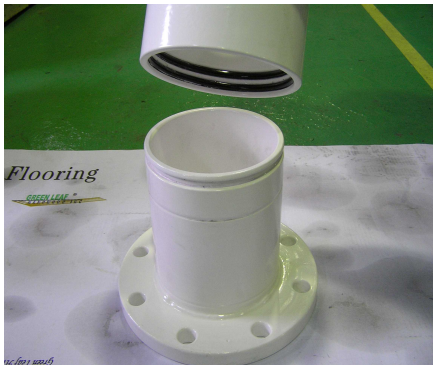
組み立て方法

使用直前に組み立ててください。気密性が高いので、時間経過により動かなくなる場合があります。
偏心、曲がりがないように組み立ててください。漏水の原因となります。

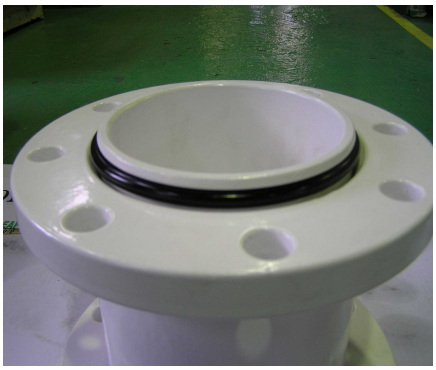
1 外側短管(太い管)の内側溝２カ所にゴムリング（大）をはめ込みます。はめ込み後、付属の潤滑油をゴムリングに十分に塗布します。



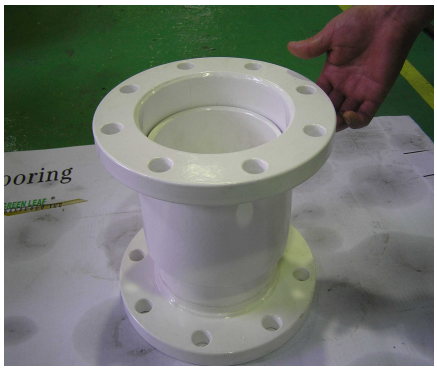
2 内側短管（細い管）を床に立て、外側短管を被せて最も縮んだ状態になるまで差し込みます。被せる際、管同士を衝突させないよう注意してください。



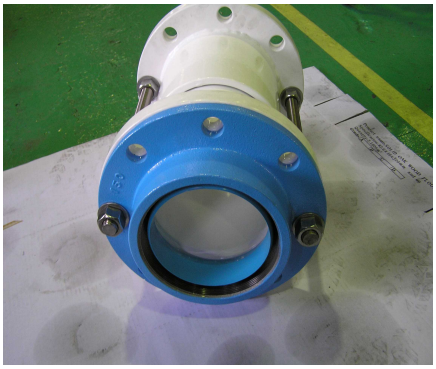
3 内側短管先端の溝にゴムリング（小）をはめ込みます。はめ込み後、付属の潤滑油をゴムリングに十分に塗布します。



4 フランジ面間が希望の寸法になるよう短管を伸ばします。その際、伸ばし過ぎて内側短管にあるスライド範囲目安溝を超えてはなりません。



5 フランジの対角位置に付属の全ネジ・ワッシャー・ナットにて短管同士を等長に連結し、しっかり締結固定します。



6 軸ずれや曲がりがない事を確認します。あった場合はナットを調整する等して修正してください。

⚠漏水の原因となります。

不良：軸がずれている状態

不良：曲がっている状態

※「安全にお使いいただくために」も併せてお読みください。

2018.04